経理入門編

日刊工業新聞社がお届けする　【実務セミナーのご案内】

今さら聞けない？ 恥ずかしい？

ゼロから学ぶ 決算書読み方入門講座

日時 2018年 11月 26日（月）13：00～17：00

主催 日刊工業新聞社

会場 日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム
東京都中央区日本橋小網町 14-1（住生日本橋小網町ビル）

受講料 21,600円（資料、消費税込）

「貸借対照表」「損益計算書」などの決算書類見てもよくわからない。こんな方必見・・・！

決算書から手に取るように事業の状況、会社の状況を理解出来たらいいのに!と憧れるビジネスパーソンはいつの時代も溢れています。
決算書の理解にはいささかのコツがあります。
当日は決算書の理解に必要となるコツをお伝えいたします。また、典型的な粉飾決算の手口等、決算書の見方、重要な視点について事例を交えながらお話しします。

□ セミナー受講の3つの効果

- 決算書の基本を簡単マスター!
- 決算書の押さえどころがスグわかる
- 簡単な経営分析・経営効率分析までわかりやすく解説

講　師

坂林公認会計士事務所　公認会計士　**坂林 弘文** 氏

【経　歴】平成12年慶應義塾大学経済学部卒業後、地方銀行へ入行。ベリングポイント㈱(現・プライスウォーターハウスクーパース㈱)、新日本監査法人金融部(公的機関への出向経験あり) を経て、坂林公認会計士事務所開設。

詳しくは裏面をご覧ください

プログラム

(ア) (決算書のルール)知りたいことを瞬時に把握する
- ① BSの項目
  1. 純資産＝資産－負債
  2. 流動資産と固定資産
  3. 流動負債と固定負債
- ② PLの項目
  1. 利益＝収益－費用
  2. 売上総利益とは
  3. 営業利益とは
  4. 経常利益とは
  5. 税引前当期純利益とは
  6. 税引後当期純利益とは

(イ) 決算書の理解が難しい理由
- ① 根っこにある考え方が独特
- ② 決算書の理解を難しくする減価償却
- ③ 特徴を知れば決算書は小学生の知識で理解できる

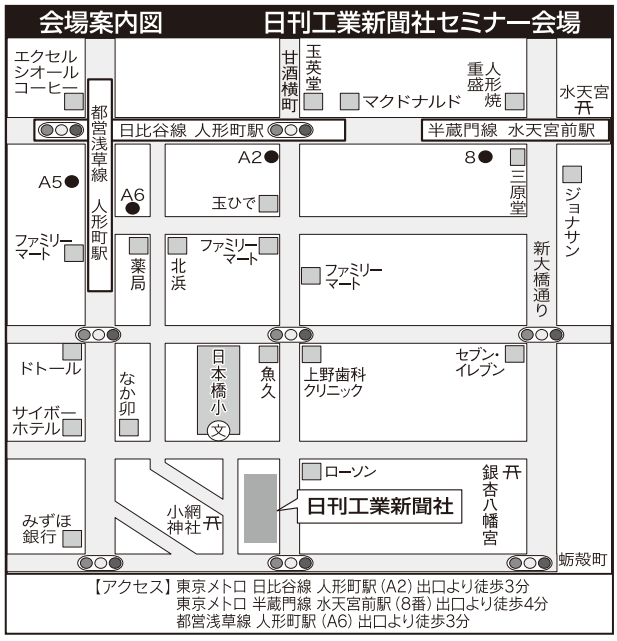
(ウ) 決算書を様々な角度から分析する
- ① 自己資本利益率
- ② 流動比率
- ③ 売上高営業利益率【演習】

(エ) 利益が出ているのにお金がない社長の話
- ① 黒字でも倒産が起きるのはなぜか
- ② すべてを裸にする キャッシュ・フロー計算書

(オ) 目の前に決算書が現れたときは、まずここを見る
- ① 会社の生い立ちはここを見ればわかる
- ② 嘘がないかを確認する (粉飾決算の２大手口)

(カ) 決算書理解の先にある「予知能力」
- ① 高度な「分析」を可能とする管理会計
- ② 「分析」とは「分解」と「比率」
- ③ 管理会計で「予知能力」を手に入れる

会場へのアクセス



日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム
東京都中央区日本橋小網町14-1（住生日本橋小網町ビル）
【アクセス】
東京メトロ日比谷線『人形町駅』A2出口 徒歩3分、都営浅草線『人形町駅』A6出口 徒歩3分
東京メトロ半蔵門線『水天宮前駅』8番出口 徒歩4分
※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関でご来場ください。
※講義の録音・録画は固くお断りいたします。

●申込方法
申込書を郵送又はFAXにて下記にお申し込みください。ホームページからもお申し込みできます。（http://corp.nikkan.co.jp/seminars/）受講料は銀行振込で受講票及び請求書が到着次第、開催日1週間前までにお支払いください。
なお、キャンセルにつきましては開催日1週間前までの受付とさせて頂きます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。
振込手数料は貴社でご負担願います。

口座名義				
㈱日刊工業新聞社	りそな銀行	東京営業部	当座	656007
	三井住友銀行	神田支店	当座	1023771
	みずほ銀行	九段支店	当座	21049
	三菱UFJ銀行	神保町支店	当座	9000445

●申 込 先 日刊工業新聞社 業務局 イベント事業部 技術セミナー係
〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1（住生日本橋小網町ビル）
TEL 03（5644）7222　FAX 03（5644）7215
e-mail：j-seminar@media.nikkan.co.jp

受講申込書

11/26 **決算書読み方入門**　お申し込みは FAX **03-5644-7215**

■受講料：21,600円（資料、消費税込）　※振込手数料は貴社にてご負担ください。

会社名	フリガナ			業種	
氏名	フリガナ		部署・役職	TEL	
所在地	〒			FAX	
	E-mail：		※今後、E-mailによるご案内を希望しない方はチェックをしてください。		□

※お申込み受付後、受講票ならびに請求書をお送りいたします。

No.180319

個人情報の取り扱いについて
ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。
なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター　情報事業部　nkmail01@nikkansc.co.jp